

Club Je Pense

2021年5月講義

スピリチュアル論考

まずは

いつものように定義の確認から

そもそも

スピリチュアルとは？

スピリチュアルという言葉じたいは
元々はキリスト教の宗教用語で

「霊的なこと」

というような意味合い

ただし

現代の日本で使われている
文脈におけるスピリチュアルは
宗教よりもニューエイジからきたもの

ニューエイジとは
西洋占星術の思想に基づいた
「新時代」の意味で
20世紀後半に現れた
疑似宗教的な自己啓発運動

ニューエイジ思想とは
人間の潜在能力や無限の可能性
宇宙や自然とのつながり
日常に神秘性を見出すことなどを
特徴としている

ニューエイジ思想は
まずアメリカで発展し
イギリス・ヨーロッパ・オーストラリア
と広がっていった

ただし

ニューエイジは多様で広大な現象なので
様々な運動や宗教が存在し
類似しているものから
正反対のものまであり
明確な定義や区切りはない

それらニューエイジの中に
新新宗教や自己啓発セミナー
いわゆるスピリチュアルなどがある

そんな中

なぜ日本でスピリチュアルブームが
巻き起こったのか？

日本の精神文化の流れとして戦後はまず
創価学会や立正佼成会などの
新興宗教が台頭します

思考宗教は従来の宗教と違い

敗戦後の日本において

貧しい人たちの心の支えや

疑似家族的なコミュニティとして機能し

社会活動の一部になっていきます

しかし

日本が高度成長を迎えて
一億総中流階級と呼ばれ

物質的に豊かになるにつれて
新興宗教の役割が落ち着いていきます

次に台頭してくるのが
幸福の科学やオウム真理教などの
新新宗教です

特にバブルが崩壊し
ノストラダムスの大予言が示す
世紀末が近づくにつれて
新新宗教を存在感を高めます

そして

1995年にオウム真理教の

地下鉄サリン事件が起こり

1999年にノストラダムスの大予言が

外れたことにより

新新宗教ブームが沈静化

しかし

日本の不況は続きます

不況になると布教が活性化する

とは言え

オウム真理教の教訓もあり

宗教に頼るのは怖い

そんな時に

疑似宗教的なスピリチュアルは
ライトな感覚で多くの人に受け入れられます

21世紀になりこのような現象は
日本国内のスピリチュアルブームだけでなく
世界的に宗教回帰にもなっている

その象徴が
2001年9月11日に起きた
現代資本主義の象徴を
イスラム原理主義が攻撃した
9・11同時多発テロ事件

グローバル金融を始めとする
資本主義の歪みにより
神秘的なことを信仰する
世界の再魔術化が起きている

日本国内でも

1995年あたりから少しずつ

ヒーリング（癒やし）など少しずつ認知され

2004年には占い師の細木数子や

2005年には江原啓之や美輪明宏などの

スピリチュアルカウンセラーが

テレビを通じて市民権を得るようになる

また21世紀のスピリチュアルは
従来のオカルトチックなものから
高次の精神世界や人生観を提供する
方向性に変わったとも言われている

また

長引く不況

非正規雇用者の増加

終身雇用制度の終焉

年金制度へ不安などにより

精神的な支えを求める人が増える

高度成長期のように

頑張っでも報われない人が増え
自己責任論に耐えられない人によって

「悪いのはあなたではない」

「そのままのあなたでいい」

という肯定の言葉が刺さる人に
スピリチュアルが歓迎される

旧来のストイックで真面目な精神世界
から

優しく明るいスピリチュアル
へ変遷し浸透していく

市民権を獲得すれば

それはビジネスの種なり

健康系・占い系・コーチ系など合わせ

2011年には推定1兆円産業とも言われる

さらに

2017年には占い師が信奉者の女性を
風俗で働かせたとして

9800万円の賠償命令も裁判所から出て
胡散臭さも市民権を得る

結論から言うと

現代日本のいわゆるスピリチュアルに

良いも悪いもありません

それは

宗教は善か悪か？

という問いと同じようなもの

宗教によって

戦争やテロが起きる一方で

宗教のおかげで

一定の社会道徳が守られている面もあるため

宗教そのものの功罪よりも

宗教との付き合い方が重要

また

スピリチュアルを信じるか？

という質問も本来意味がない

見方によっては
この世界は科学では証明できない
神秘現象ばかりであり
目に見えないものを当たり前に信じて
世の中が成り立っている

また日本人は
世界で最もスピリチュアルな民族
だった
とも言えます

特定の神や宗教を信仰せずとも
お天道様を意識していきるのが
躰の基本にもなっていました

白色人種が有色人種を支配し
戦勝国が略奪強姦をするのが
当たり前の世界でも
白色支配に立ち向かい
敗戦国にも武士の情けをかけた

国際法や戦争の常識よりも
天に恥じぬ生き方をするのが
本来の日本人

武士が切腹をするのは
『魂（スピリット）』を斬るため

昔から農民が奉納祭などを
天に感謝を示すスピリチュアル

墓参りや盆踊りなどの
先祖供養もスピリチュアル

トイレを綺麗にしておくのも
烏瑟沙摩明王（うすさまみょうおう）
を祀るスピリチュアル

そう考えると

スピリチュアルは特別なものではなく
特に日本人に関しては日常そのもの

神秘的なものや
超常現象がスピリチュアルならば

人類の起源や
人が産まれてくることは
超常現象なのでは？

人がある特定な人に恋をするのは
神秘的では？

意識をしなくても
24時間心筋や横隔膜を動かして
血流や呼吸を止めないでいられるも
超常現象ではないか？

毎日太陽が昇り

そのエネルギーで生かされていることは
神秘的でないのか？

重力ってどうしてあるの？

原因の原因を突き詰めると
いずれ行き詰まる

むしろ

神秘的でない現象や
超常現象ではない現象は
この世界にあるのか？

後付で最もらしい理屈をつけられれば
それは科学となるだけ

ではなぜ

スピリチュアルが特別なものに見えるようになってきているのか

特別なものじゃないと
価値が出ないから

当たり前のことに
特別な付加価値を見出し
それを言葉にして納得させると
人（お金）が動く

そういう意味では
いわゆるスピリチュアルは
極めて論理的で俗物的とも言えます

反証できない根拠や物語を作り

そこに臨場感を吹き込み

一つの小世界を建設している

世界が言葉でできているのであれば
スピリチュアルな小世界も
それは立派な世界

一人の人間が妄想に取りつかれている時
それは精神異常と呼ぶ

多くの人間が妄想に取りつかれている時
それは宗教と呼ぶ

(オックスフォード大学教授 リチャード・ドーキンス)

そういう意味では
スピリチュアルも宗教であり
科学も宗教である

それらを踏まえて
私達はスピリチュアルと
どうつきあっていくか？

ワーク

あなたが行っている
スピリチュアルな行動と
そのリターンを教えてください

ご成長ありがとうございます